

## 2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年5月10日

上場会社名 株式会社LibWork  
コード番号 1431

上場取引所

東・福

URL <https://www.libwork.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 瀬口 力

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長

(氏名) 難家 嘉之

(TEL) 0968 (44) 3227

四半期報告書提出予定日 2024年5月13日

配当支払開始予定日

2024年6月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年6月期第3四半期の連結業績(2023年7月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	10,136	9.4	70	14.5	97	39.5	38	276.3
2023年6月期第3四半期	9,269	7.7	61	△66.5	69	△65.9	10	△90.4

(注) 包括利益 2024年6月期第3四半期 38百万円(276.3%) 2023年6月期第3四半期 10百万円(△90.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	1.73	—
2023年6月期第3四半期	0.46	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第3四半期	12,106	4,259	35.2
2023年6月期	8,855	3,315	37.4

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 4,259百万円 2023年6月期 3,315百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	1.60	1.60	1.60	1.60	6.40
2024年6月期	1.60	1.60	1.60		
2024年6月期(予想)				1.60	6.40

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年7月1日~2024年6月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	19.9	590	97.2	600	91.0	370	113.2	16.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年6月期3Q	24,151,540株	2023年6月期	23,292,040株
2024年6月期3Q	616,195株	2023年6月期	1,189,173株
2024年6月期3Q	22,164,755株	2023年6月期3Q	22,130,402株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信 (添付資料) 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、個人消費や輸出などで足踏みが見られるものの、雇用情勢や所得環境が改善される中、緩やかな回復が期待されます。一方で、地政学的リスクや原材料価格の上昇、金融資本市場の変動などの影響により、依然として不確実性が高い状況にあります。

国土交通省公表の全国の新設住宅着工戸数(持家)は、2024年1月度は前年同月比で11.0%減、同年2月度は前年同月比で11.2%減、同年3月度は前年同月比で4.8%減となり、28か月連続での減少となりました。同様に当社の主要販売エリアとなる九州地区では、2024年1月度は前年同月比で13.8%減、同年2月度は前年同月比で16.9%減、同年3月度は前年同月比で11.0%減となりました。

このような環境の中、「暮らしを変える、世界を変える、未来をつくる」というスローガンのもと、「サステナブル&テクノロジーで住まいにイノベーションを起こす」というミッションの実現を目指す当社は、建設用3Dプリンターを活用した革新的な住宅「Lib Earth House」の建築に成功しました。この国内初となる土を主な建築材料とした3Dプリンターハウスは、工期の短縮に貢献できるほか、大工をはじめとする職人の高齢化をはじめとする人材不足といった建設業界全体が抱える主要な課題を解決することに繋がることから業界全体の大きなイノベーションとなりえるものです。さらに主原料である土は調達容易であることに加え最終的に自然界に還することができるため、持続可能な世の中の実現へ大きく貢献するものと考えております。

また事業拡大を図ることを目的とし、資金調達を実施いたしました。今後は前述の3Dプリンターハウスの開発および早期の実販売化、関東及び九州圏内におけるショッピングモール内モデルハウスの出店、さらに「マイホームロボ」などのプラットフォーム事業の拡大といった取り組みを加速させてまいります。

注文住宅業界の外部環境としては、止まらない原価高騰が当業界全体へ大幅な減益へと直結しております。当社では製材加工会社をグループ傘下としたことをはじめ、グループ全体で原価削減に取り組んでおり、その粗利改善の効果が出てまいりました。また堅調なデジタルマーケティング戦略と異業種コラボレーションによる顧客層の拡大により、受注増加へと繋がっております。その一方、分譲住宅業界では市況の悪化を背景とし、神奈川県での完成在庫は増加し、競合他社ではこれらの早期販売を目的とした大幅な価格調整が続いております。当社グループで分譲住宅販売をおこなうタクエーホームでは、販売活動にてこの影響を受けております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は10,136,744千円(前年同四半期比9.4%増)、営業利益70,028千円、(前年同四半期比14.5%増)、経常利益97,161千円、(前年同四半期比39.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益38,266千円(前年同四半期比276.3%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は12,106,015千円となり、前連結会計年度末残高8,855,228千円に対し、3,250,787千円増加しました。主な内容は、現金及び預金、販売用不動産、有形固定資産の増加に加え、幸の国木材工業株式会社の取得に係るのれんが発生したことによるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は7,846,569千円となり、前連結会計年度末残高5,540,029千円に対し、2,306,539千円増加しました。主な原因は未成工事受入金、短期借入金及び長期借入金が増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は4,259,446千円となり、前連結会計年度末残高3,315,198千円に対し、944,248千円増加しました。主な要因は、公募増資による資本金及び資本剰余金の増加、自己株式処分による自己株式の減少です。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年8月10日の「2023年6月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,413,274	3,138,133
完成工事未収入金等	27,809	53,147
売掛金	628	70,154
未成工事支出金	514,958	783,611
販売用不動産	2,057,922	2,622,474
仕掛販売用不動産	3,067,499	2,907,145
製品	-	63,475
原材料及び貯蔵品	18,231	68,231
その他	345,382	311,068
流動資産合計	7,445,709	10,017,443
固定資産		
有形固定資産	1,005,012	1,299,507
無形固定資産		
のれん	33,427	210,569
その他	48,685	56,962
無形固定資産合計	82,113	267,531
投資その他の資産	322,393	521,532
固定資産合計	1,409,519	2,088,572
資産合計	8,855,228	12,106,015
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金	845,442	796,719
短期借入金	2,511,080	2,755,550
1年内返済予定の長期借入金	130,362	264,734
未払法人税等	62,021	78,380
未成工事受入金	582,384	1,115,383
賞与引当金	-	24,862
株主優待引当金	88,691	91,836
その他	636,770	639,327
流動負債合計	4,856,752	5,766,793
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	126,000	1,445,960
役員退職慰労引当金	98,734	101,305
完成工事補償引当金	48,262	52,327
株式給付引当金	46,602	55,740
資産除去債務	74,398	86,618
その他	89,279	137,825
固定負債合計	683,276	2,079,775
負債合計	5,540,029	7,846,569

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,014,773	1,321,507
資本剰余金	901,620	1,315,074
利益剰余金	2,029,137	1,959,878
自己株式	△630,332	△337,013
株主資本合計	3,315,198	4,259,446
純資産合計	3,315,198	4,259,446
負債純資産合計	8,855,228	12,106,015

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年7月1日 至2024年3月31日)
売上高	9,269,173	10,136,744
売上原価	7,053,223	7,690,229
売上総利益	2,215,950	2,446,514
販売費及び一般管理費	2,154,770	2,376,486
営業利益	61,179	70,028
営業外収益		
受取利息	190	21
受取手数料	13,185	25,108
受取保険金	4,106	15,090
助成金収入	-	9,635
解約金収入	5,941	2,223
その他	11,020	8,117
営業外収益合計	34,445	60,197
営業外費用		
支払利息	16,424	22,139
株式交付費	-	10,266
貸倒引当金繰入額	8,900	-
その他	673	658
営業外費用合計	25,997	33,063
経常利益	69,627	97,161
特別利益		
固定資産売却益	-	223
段階取得に係る差益	-	16,092
特別利益合計	-	16,316
特別損失		
固定資産売却損	-	200
固定資産除却損	0	19
特別損失合計	0	220
税金等調整前四半期純利益	69,627	113,257
法人税、住民税及び事業税	63,080	135,140
法人税等調整額	△3,622	△60,148
法人税等合計	59,458	74,991
四半期純利益	10,168	38,266
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,168	38,266

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	10,168	38,266
四半期包括利益	10,168	38,266
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,168	38,266



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第1四半期連結会計期間において、取得により新規連結子会社とした幸の国木材工業株式会社がみなし取得日前より保有していた当社株式を計上したことにより、自己株式が99,568千円増加しております。

当第3四半期連結会計期間において、2024年2月28日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株発行600,000株により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ214,125千円増加、自己株式の処分700,000株により資本剰余金が106,720千円増加し、自己株式が392,904千円減少しました。

2024年3月27日を払込期日とする有償第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による新株発行259,500株により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ92,609千円増加しました。